

## 拳銃王 (1950)

THE GUNFIGHTER

メディア 映画

ジャンル 西部劇

製作国 アメリカ

色彩 B&amp;W

時間 84分

初公開日 1951/11/13

公開情報 セントラル

## 【解説】

西部一の早撃ちと噂される男が、名前を隠して教師をしている妻のもとを訪れる。そこは、彼の親友が銃を持たない保安官として治安をあずかる穏やかな町だったが、サルーンに彼がやって来たという話が伝わると、小学校の男子生徒たちをはじめ、町中の男たちが見物に集まり、女たちは眉をひそめた。彼に息子を殺されたと思い込み、命をねらう老人もいる。また、イキがった若造の荒くれがつけ回す。そして、そこに立ち寄る前の宿場で、やむなく撃ち殺した男の兄たちが現れる時間も近づく。彼はその三兄弟に襲われたとき、馬を奪いとったのだが、三兄弟が徒歩でも追いかけてくるのは目に見えていた。最早、一刻の猶予もないのだが、彼は一目妻に会いたくて、代理に立てた知り合いの婦人の返事を待つ……。 “早撃ち” の宿命を背負う男＝ジミー・リングにペック、妻ペギーにウェスコット、酒場の亭主はK・マルデン、保安官をM・ミッチェル。いずれも好演で、「真昼の決闘」にも似た時間とのたたかいが描かれるソリッドなウェスタン。

## 【クレジット】

|    |              |                  |
|----|--------------|------------------|
| 監督 | ヘンリー・キング     | Henry King       |
| 製作 | ナナリー・ジョンソン   | Nunnally Johnson |
| 原作 | アンドレ・ド・トス    | Andre de Toth    |
|    | ウィリアム・ボワーズ   | William Bowers   |
| 脚本 | ウィリアム・ボワーズ   | William Bowers   |
|    | ウィリアム・セラーズ   | William Sellers  |
| 撮影 | アーサー・C・ミラー   | Arthur C. Miller |
| 音楽 | アルフレッド・ニューマン | Alfred Newman    |
| 出演 | グレゴリー・ペック    | Gregory Peck     |
|    | ヘレン・ウェスコット   | Helen Westcott   |
|    | ミラード・ミッチェル   | Millard Mitchell |
|    | ジーン・パーカー     | Jean Parker      |
|    | カール・マルデン     | Karl Malden      |
|    | スキップ・ホメイヤー   | Skip Homeier     |
|    | エレン・コービー     | Ellen Corby      |
|    | リチャード・ジャッケル  | Richard Jaeckel  |
|    | メエ・マーシュ      | Mae Marsh        |